

第38回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 令和4年12月12日(月)18時～19時
2. 開催場所 タスパークホテル キャセロール (山形県長井市館町北6-27)
3. 委員出席 委員総数 : 7名
欠席委員 : 2名
出席委員 : 番組審議会委員長 勝見英一郎
番組審議会副会長 齋藤 喜内
番組審議会委員 寺嶋 宏武
番組審議会委員 清水 幸広
番組審議会委員 新野 弘明
放送事業者側出席 黒澤 栄 (代表取締役)
山口 良子 (パーソナリティ)

4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

5. 議事の概要

- (1) 経過報告
- (2) ご審議

タイトル:「長井市総合防災訓練」※(11月6日 放送分)

場 所: 長井市立西根小学校グラウンド

提 供: 自主制作番組

出 演: 内谷長井市長 担当パーソナリティ: 山口良子、岡田ゆうき

放 送 日: 2022年11月6日(日)8時30分～9時30分

(音源は、多国語アナウンスと市長の呼びかけ部分を抜粋編集済み)

- (3) 意見交換
- (4) 次回の放送番組審議会日程についての確認

(2) 御審議

<審議における委員の主たる意見、質疑>

(委員 A)

・放送音源を聴いてみると、イントロが長い。災害を想定した訓練は大切なことだが、8月3日の大雨被害のあとすぐに、市総合防災訓練があればよかったのではないかと。総合防災訓練を、水害の多い7月8月にはできないのだろうか。

ラジオの使い方の多言語（日本語、英語、中国語、韓国語）での説明や、展開の仕方はよかった。

市長の話と、消防のトップの方の話があったらよかったのでは？
地域の方々におらんだラジオの必要性を訴えられたのがよかったと思う。

(委員 B)

今回、(防災訓練の音源で) なにについて審議すればいいのかと思った。
30分の音源中で訓練の様態、防災情報、ラジオの使い方などの説明があったが、あまりにもサラッと聞こえた、放送されているのかわからなかったのもう一度聞き漏らした。
音質が良かったので、外で生放送をしているのかわからなかった。

いろいろな人につたわるように多言語で放送しているのがわかったが、言語での説明、日本語からあってもよかったのでは？

外国人の方が多くなっている中で、本当に新鮮であり、重要だと思った。

今後はインターネットをどう使うのか。ということを感じた。
スマホの使い方を教えるといいのでは？

(委員 C)

中国、韓国の方は日本語をわかるんじゃないですか？
ベトナムやミャンマーの方へはどのように伝える？

常日頃から防災ラジオの使い方を知らせていては？
情報番組の中にも、防災ラジオのコーナー、電池などが消耗するという話題なども含めてをつくったらいいのではないだろうか

(委員 D)

防災の日程は前年度に決まっているので、災害の直後に行うのは難しい。また来年度の防災訓練についても日程は決まっている。

常の番組のなかでも防災ラジオの話題をしたらいいのでは？

屋外からの放送かと思うくらい音質が良かった。放送だけ聞くと現場の様子がわからなかった。映像と一緒にながせるといいのでは？

開始のタイムラグは長井市と調整するといいのでは？また始める時間を、市からの割り込み 2 分前からでもいいのでは？

市役所に、県、消防、警察から来てもらっているので、ラジオからも来てもらってもいいのではないか。

(委員 E)

なぜ多言語ということで、中国語と韓国語にしたのか？

おらんだラジオに情報を寄せるにあたってどうしたらいいかわからなかった。

(3) 意見交換

・特になし

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和 5 年 1 月 20 日（金）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

・第 39 回放送番組審議会 令和 5 年 3 月 20 日（月）開催予定

会場 未定 18:00～